

5 法令との関係別典型7公害の直接処理件数

- 騒音規制法等の公害規制法令違反は17.4%であり、「法令に違反していなかった」が46.0%

〈統計表第32表参照〉

典型7公害の直接処理件数（49,861件）について苦情の対象となった事業活動等と法令との関係¹¹をみると、騒音規制法等の公害規制法令¹²との関係では、「法令に違反していなかった」の22,952件（46.0%）が最も多く、次いで「不明」が18,228件（36.6%）、「法令に違反していた」が8,681件（17.4%）となっている（図23、表14）。

図23 法令との関係別典型7公害の直接処理件数

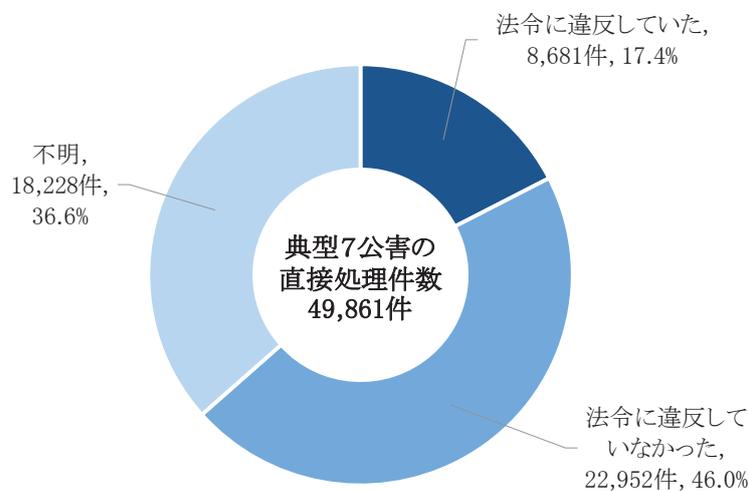


表14 法令との関係別典型7公害の直接処理件数

(単位：件)

公害の種類		合計	法令に違反していた	法令に違反していなかった	不明
直接処理件数	典型7公害	49,861	8,681	22,952	18,228
	大気汚染	15,412	5,111	5,964	4,337
	水質汚濁	4,731	509	2,429	1,793
	土壌汚染	172	24	117	31
	騒音	17,833	1,514	8,876	7,443
	低周波音	249	11	139	99
	振動	1,959	84	987	888
	地盤沈下	16	3	8	5
	悪臭	9,738	1,436	4,571	3,731
	構成比(%)	典型7公害	100.0	17.4	46.0
大気汚染		100.0	33.2	38.7	28.1
水質汚濁		100.0	10.8	51.3	37.9
土壌汚染		100.0	14.0	68.0	18.0
騒音		100.0	8.5	49.8	41.7
低周波音		100.0	4.4	55.8	39.8
振動		100.0	4.3	50.4	45.3
地盤沈下		100.0	18.8	50.0	31.3
悪臭		100.0	14.7	46.9	38.3

11 公害規制法令との関係の区分は、「法令に違反していた（「規制に関する違反」及び「その他の違反」の合計）」「法令に違反していなかった（違反なし）」及び「不明」の3種類

12 公害規制法令とは、大気汚染防止法、水質汚濁防止法、土壌汚染対策法、騒音規制法、振動規制法、悪臭防止法、公害防止条例などをいう。